2020年5月5日

ボイス・オブ・ユース JAPANで意見を発信してみる

ライターの皆様へ伝えたいこと

VoYJ ライターガイドライン

Cover Photograph : Hironori Sakunaga

Chapters

ボイス・オブ・ユース JAPANで意見を発信しよう！	P1
VoYJとUNICEFとの関係	P2
VoYJでの意見発信時に気をつけること	P3~7
投稿までの流れ	P8~9
製作・サポート	P10

ボイス・オブ・ユース JAPAN in partnership with unicef

ボイス・オブ・ユース JAPANで
意見を発信しよう！

ボイス・オブ・ユース JAPAN（以下VoYJ）は、若者が自分たちの意見や活動を発信するウェブプラットフォームです。

（参考：VoYJホームページ：VoYJとは）

VoYJでは、社会／政治から文化／芸術まで様々な意見を若者から募集しています。発信形態は文章、ビデオ、ストーリー、インタビュー、写真など、どんな形でも大歓迎です。

あなたの思いを存分に反映した「声」をお待ちしています！

VoYJとUNICEFとの関係

VoYJは、UNICEFニューヨーク本部で運営されている[Voices of Youth (VoY)](#)の日本版として、2018年10月10日にローンチされました。

UNICEFニューヨーク本部が運営しているグローバルのサイト以外にも、カンボジアなど様々な国でその国の若者が投稿できるVoYサイトがあり、各国のUNICEF事務所が運営しています。

日本では、 UNICEF東京事務所、日本ユニセフ協会のサポートのもと、学生によって構成された事務局が運営しています。

VoYJは前述のとおり、若者が自分たちの意見や活動を発信するウェブプラットフォームです。子どもや若者が自由に意見を表明したり、社会に参画することは、UNICEFの活動の基盤である「子どもの権利条約」でも保障されているとても大切な権利です。

VoYJでの意見発信時に気をつけること

VoYJに投稿するときは以下のこと、およびガイドラインに書いてある項目を必ず守ってください。守られていない場合は掲載できないこともあります。

1. あなたの思いを発信しましょう

VoYJは、若者の自由な「声」を掲載するウェブプラットフォームです。社会問題でも、日常生活で面白かったことでも、グローバルな問題でも、国内や地域の問題でも、なんでも構いません。あなたの活動内容や考えがクリアに伝わる思いを発信しましょう。

2. 読みやすい・見やすい構成を心掛けましょう

発信形態（記事、動画など）に関係なく、以下のような、読みやすく見やすい構成を心掛けましょう。シンプルな文章や構成は、読み手を引きつけることができます。

問題提起のイントロダクション
→内容を発展させて、意見を発信する中身
→まとめの結論

3. 個人情報の取り扱いに注意しましょう

VoYJは、誰に対しても開かれたウェブプラットフォームです。不特定多数の人があなたの投稿を見ることになるので、実名や顔写真等、個人情報の取り扱いには注意しましょう。

4. 魅力的な発信をしましょう

読み手の心に訴えかけるような文章を綴るように心掛けましょう。魅力的な発信をする方法はたくさんあります。ユーモアを交えたり自身の感情を言葉で表現したりすることで、読者の方にインスピレーションや行動へ向けたモチベーションを届けられる文章を目指してみましょう。

5. 誰もがわかりやすい内容にしましょう

自分だけが理解できる文章ではなく、様々な人がわかるような内容にしましょう。中学生や高校生も見ると考えられます。したがって、できるだけわかりやすく丁寧に説明する必要があります。発信内容の大まかなアウトラインを作ってから発信内容を作成すると、すっきりとわかりやすい構成ができます。

6. 長すぎず、短すぎない内容にしましょう

あなたの発信したい内容の、ちょうど良い長さを考えましょう。あまりに長い文章では伝えたいことがぼやけてしまうし、あまりに短い文章では伝えたいことが盛り込めません。思いを伝えるために、適切な長さの文章にしましょう。（詩は例外ですが、VoYJでは800字から3,000字を推奨しています。）

7. 外部から得た情報は正確に引用しましょう

一字一句すべてに対して引用元を提示する必要はありませんが、インターネットなどで得た事実や統計などの数字を引用する際は、記事内のハイパーリンクを使って引用元のリンクを貼りつけるようにしましょう。正確な情報を提供しながら意見を発信するように心掛けましょう。

引用については、下記リンクのドキュメントを参考にしてください。

https://docs.google.com/document/d/1fAsiX190POx-SBUG3z5P2lP8sxxx7TWKwye3jkgz8cg/edit

8. わかりやすい言葉使いですか？ タイプミス・変換ミスはありませんか？ 誰かを傷つける内容にはなっていませんか？

読みやすい文章にするためにも、言葉使いやタイプミス、漢字の変換ミスには気をつけましょう。シンプルで読みやすい文章は、あなたのメッセージをより伝えやすくしてくれます。文章を書いた後は、必ず読み直してください。友だちや先生に読んでもらうのも良いでしょう。

また、VoYJは誰に対しても開かれた発信の場であり、あなたの記事は不特定多数の人に読まれます。意図せず誰かを傷つけるような表現をしていないか、想像しながら注意深く読み直してみましょう。

9 . 肖像権や著作権には要注意！

画像や映像を発信するときには、使用しても良い権利があるものを使いましょう。例えば、あなた自身が撮った写真は、あなたが自由に使って良い写真です。けれども、友だちや家族、他の人が写っている写真をここで利用する場合は、被写体となった人全員に、使って良いか同意をとることが必要です。未成年の人が写っている場合は、その保護者に確認しましょう。インターネットで見つけた写真や動画を使う場合は、利用して良いかをしっかりと確認し、使って良いかわからない場合は、使わないようにしましょう。

10 . あなたにしか発信できない内容にしましょう！

VoYJは若者の自由な考え方で形作られた「声」を掲載しています。あなたにしか発信できない内容をVoYJに発信しましょう。あなた自身のTwitterやFacebook、Instagramでも発信していない、VoYJでしか見られないオリジナルな内容をお待ちしています。

11 . 若者って何歳から何歳？

若者の定義は様々です。VoYJでは、14歳から25歳までの人々の発信を優先して掲載しています。（UNICEFは15歳から24歳までの人々を「若者」と定義しています）しかし、この年齢から外れた方でもVoYJに投稿することはもちろんできます。

その他気をつけること

VoYJは特定の政党政治や過激主義に対して扇動的な立ち位置を取るものではありません。特定の政党や政治プラットフォーム、政治家に対して反論も支持も表明する場所ではありません。

さらに、多様な人々を受け入れるため、国籍、性別、文化的背景、宗教、性的指向や政治思想に関わらずどんな若者も安心できる環境を目指しています。

したがって、以下のことにも気をつけてください。

- 自己の宣伝（セルフプロモーション）や、商品・サービスの宣伝、資金調達を主目的としたものではないこと。
- 危険な行動や習慣を促すものではないこと。
- 自身の安全に危険なリスクを及ぼさないこと。
- 汚い言葉使いをしたり、冒とく的な内容であったり、暴力を広める内容ではないこと。また、人種や性などに対する差別的な内容でないこと。
- 特定の個人やグループ、政府、国、宗教や宗派を非難・中傷する内容でないこと。悪意のある内容、挑発的な内容でないこと。
- グループ、政府、宗教、宗派の特徴をひとくくりにしないこと。
- 事実、事象、状況、行動、統計などに言及する際には、信頼できる情報源に基づいていること。

投稿までの流れ

VoYJ事務局は、掲載前の発信内容を編集することがありますので、ご了承ください。

Step 1.
記事執筆のお願い

VoYJ事務局より、
メール等で執筆のお願いをさせていただきます。

その際、このガイドライン及び記事作成のテンプレートをお渡しします。

Step 2.
原稿の執筆

上記の注意点を参照しながら、記事を執筆してください。

記事完成までの期限は特に設けておりませんが、大体2週間から1ヶ月程度を目処にしていただけると幸いです。

その際、プロフィールの文章とプロフィール画像、ポップアップに表示されるアイキャッチ画像を付していただくようお願いします。

なお、ペンネームでの掲載も可能です。

Step 3.

VoYJ編集部による確認・校正

編集部の方で、このガイドラインに沿って校正を行います。

なお、校正した内容はGoogle ドキュメントのコメントという形式でお知らせします。
1週間から2週間を目処に行います。

Step 4.

不明な点をご連絡

VoYJ事務局より、編集部からのコメントを付けた記事をメール等にてお送りします。

そのコメントを見ていただき、必要があれば手直しをお願いしています。

Step 5.

掲載

VoYJホームページに記事を掲載します。また、VoYJの各種SNSアカウント（twitter, Facebook, instagram）でも掲載のご案内を行います。

VoYJ事務局より、ライターの方々にもメール等にて掲載連絡をさせていただきます。

ボイス・オブ・ユース JAPAN
in partnership with unicef

製作

2020年度VoYJ事務局編集部

影山舜
倉島さら
飯山智史
黄木あゆみ
水島侑香
久保田拓宏
立石ひなの
植田悠斗
市橋紅呂瑛

サポート

UNICEF東京事務所

（公財）日本ユニセフ協会